

読む人が楽しみ 書く人も楽しむ
とっておきの心の手帳

9月に入ったとはいえ残暑厳しい毎日、お元気で過ごし下さい。

こちら情報部
yon.ichi.hachi.

創刊昭和55年5月5日
第508号
【通巻509号】

発行所
よんいちハチ
418こちら情報部
〒418-0063
富士宮市若の宮町140(きうちいんさつ内)
TEL (0544) 24-1515
E-mail: printkiuchi@space.ocn.ne.jp

次号は
10月5日の発行です。
発行数 9,500部

印刷所
株式会社 きうちいんさつ



山本武正

気になること⑥ コロナ禍の温泉

東京に住んでいる三女の娘からTELがあった。
「今度の土曜日、川根温泉に行かない」と、誘われた。川根には長女が嫁いでいる所なので、過去には、何度も行って来た。温泉好きな私なのに、ここ数年はコロナのせいで、ご無沙汰していた。そんな事もあって、「あっ、分かった。S君(旦那)によるしく」と、返事をした。

当日、九時に富士宮に来てくれた。すぐに出発、新東名に入った。高速道路は久しぶりだった。その上、S君の運転なので、そのスピードには、思わず、吊り革を握っていた。そして、約一時間半、温泉に到着した。懐かしい風呂場に入ったが、何か、雰囲気が違う。脱衣場には誰もいない。洗い場には一人がいただけだ。大好きな露天風呂に、S

君と一緒に入ったが、三人が入って居ただけだ。三ヶ所ある中で、一番広い風呂には私一人だった。こんな事は過去には皆無だ。ゆつたりして気分は良かったが、人がいないのは妙に淋しかった。全てコロナのせいだ。風呂を出て、近くの食堂に出掛けた。長女と孫が待っていた。食事は人間味いっぱいなの幸せな時となった。人との交流が、真の幸福につながる事を感じていた。

望月 勝

マンスリーエッセイ 346

石 鹸

最近、ネットで調べていたら、昔、アメリカにいた時愛用していた石鹸を偶然見つけた。この石鹸には様々な思い出があり、思わずまとめ買いをしてしまった。当時アメリカの海岸の小さな町で勉強していた私は思いがけない学習上での困難や生活習慣上のトラブルを抱えていて、更に柄にもなくホームシックにも苛まれていた。何もかもが嫌になり、どうして良いのか全く分からなくなっていた。そんな時にこの石鹸を使っていた熱いシャワーを浴びると、その香りのせいか何故かまた元気になったから不思議である。そんな訳で何年もの間愛用していた石鹸を日本でも探していたが、見つけることが出来なかった。この石鹸を使うと今でも当時の不安定ではあったが、希望に満ちていた青春時代に戻れる様な気がする。この魔法の石鹸のせい、最近良く眠れる様になった気がする。単純な私である。

角田 猛夫



きよんちゃんをつぶやき

バレエの先生として

東京から富士市に戻り、バレエの先生として三年間過ごした。中々厳しい先生だったが、生徒たちには慕われていた。私が一番印象に残っているのは、発表会の振り付けを何回かに分けてする時に、前回習った振り付けを殆ど覚えて来なかった生徒に対して、取り組む姿勢の甘さと責任感の無さについて注意したことだ。決して間違った事は言わないので、誰も何も言えない。判断に迷いが無く、いつも凛としていた姿はともにかっこ良かった。この姿勢は今でも当時の生徒たちの心の中にとっかかりと生きていると思う。

きよんちゃん

静岡県立朝霧野外活動センター プラネタリウム一般開放

【1部】
季節の星座大しゅうごう!うお座、みずがめ座などを中心にアンドロメダ姫と勇者ベルセウスの星座と神話を紹介します。

【2部】
12星座大集合!誕生日星座として有名な黄道12星座を神話や探し方を交えて紹介します。自分の星座を見つけてみませんか?

日時 11日(日)、19日(月)(祝)
1部 受付 13:00~
上映 13:15~14:00(45分)
2部 受付 15:00~
上映 15:15~16:15(60分)

定員 各回50人(※要予約)
料金 3歳から中学生200円/人
高校生以上400円/人

電話 0544-52-0321
メール asagiri@camping.or.jp
※詳細はHPより
<http://asagiri.camping.or.jp/>

田貫湖ふれあい自然塾

主催プログラムのご案内

◆いつでもできるプログラムのご案内
(開館から15:30まで受け付け)
探偵になって謎を解いたり、
オリジナルの作品が作れちゃいます。

- ①たぬき湖なぞとき探偵事務所
- ②オリジナルマイバック作り
- ③木のペンダント作り
- ④ブンブンごま作り

随時
実施中!

詳細・ご予約はTELにてお問合せ下さい。
TEL (0544) 54-5410
これらのプログラムはホームページ上でも見る事ができます。
<http://www.tanuki-ko.gr.jp/tanukiko/special>

たんぽぽだより

三井家三女の詩です。

7月に沖縄で家族挙式をしました。久しぶりに三井家全員が揃い、子どもたちもたくさんいて、にぎやかでアットホムな式となりました。突然始まる怪子たちによるダンスや、皆で手を繋ぎマイマイをしている姿を見て、私も幼い時に姉妹と家の音楽室で楽しく踊ったな~と思い出しました。5人きょうだいの中で私が最後の結婚となりましたが、三井家は初の沖縄上陸で少しは親孝行、きょうだい孝行ができたかなと思います。これからは、私もママの仲間入りをし、母が描いたたんぽぽだよりのような子育て日記をつけたいなと思いました。



アイラブクラシック♪

「タイスの瞑想曲」 ジュールマスネ作曲

甘く美しいメロディーで有名なヴァイオリンの名曲。「タイス」というオペラに登場する間奏曲で、オペラでは、「俗」世界から「信仰」の世界へ大きく転換する決定的瞬間を迎えたタイスの心情を表した曲。

暑い夏の疲れの終わりに、何も考えずメロディーの流れに心をあずけて聴きたい、そんな曲です♪

ミルテ

花暦シリーズ508 トルコキキョウ 学名 Eustoma



晩夏の頃、吹く風に涼しさを感じ始めると、植物の花色の色合いも赤や黄色の暖色系から青色や紫色の寒色系の草花に変わってきます。寒色系の草花というとキキョウやリンドウが頭に浮かびますが、今回紹介するトルコキキョウという和名に関する不思議です。トルコキキョウとキキョウという名前がついていますが、正式にはリンドウ科ユーストマ属の植物でキキョウ科ではありません。また、名前にトルコとついていますが、原産地はアメリカ南部テキサス州付近でトルコとの関連はありません。我が国には昭和初期に渡来しました。和名の由

来は花の咲く姿はトルコ人が頭に巻くターバンに似ているからとか花の色がトルコ石に似ているからともいわれていますが定かではありません。紫色が高貴な雰囲気を出してくれますが、品種改良が進み、白、ピンク、クリーム色と色彩が豊富になり、咲き方も一重咲きから八重咲きが主流になり、一層の豪華さと優雅さを生み出してきました。現在では花束を作る時の材料としてバラやカーネーションと並ぶほどになっております。

レストラン デ・ジャヴゥ 今月のおすすめ

「DEJA-VU BENTO」

レストラン デジャヴゥの人気メニューがお弁当になって登場! レストランの御馳走を、ご自宅でいかがですか?ご予約お待ちしております。



DEJA-VU弁当 1,100円~

※前日までのご予約にて承ります。
※個数が多い場合は、お早めのご連絡をお願いします。詳しくは、レストランデジャヴゥまでお問い合わせ下さい。

Restaurant DEJA-VU TEL 0544-24-1114



私は若い頃から根気がなく、飽き性な性格ですがたまたま読んでいた本の中で精神科医の先生の文章が目にとまりました。先生によると三日坊主は悪いことではない。よほど自分にフィットするものでなければ飽きてしまうものである。三日でなくて一日でもよいから何かをやってみようと思うことが大切だと。これもだめだった、あれもだめだったと思わず人はもともとだめなものでそれが普通のことだと思いい、一つ始めて続かなければまた別の一つを、それもうまくいかなければまた次をと楽しみながらトライすればよいと。この先生も健康器具を買っても三日もたないうちに使わなくなつて部屋の片隅に置きっぱなし、日記帳を毎年買つても書き続けたことがないそうです。年齢に関係なく遊びごとでも、稽古ごとでも、三日坊主も一年続ければ年に百回以上いろいろなことを楽しめたことになる。そのうち自分にフィットしたものと出会い、三日やったらやめられなくなつたとか、これが生きがいだということにいつか出会うでしょうと気楽なアドバイスをもらいました。私も早速今日から三日坊主バンザイでトライしてみようと思つています。

(杉の木)

マイ春夏秋冬 三日坊主バンザイ



編集室



まだまだ厳しい残暑の日々ですが、「秋桜」の文字に秋の訪れを感じます。(ザ・おんな)

十六市

16日(金)
結核予防啓発キャンペーン
◎歌ライブステージ
10:00 ~ 花音
11:00 ~ ブラックエンゼル
◆松崎町災害支援募金受付中

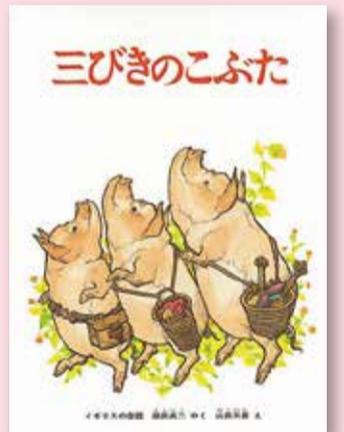
にもり市

10月の予告です
10月8日(土)
『にしの市&富士宮いいじゃん』
15:00~青空市
にしの市と駅前通り商店街の出張販売サービス「富士宮いいじゃん」とコラボ。
生鮮食品・惣菜・弁当・スイーツ・雑貨・カフェメニュー・衣類...など、市内外の逸品販売をお楽しみください。

おもしろ本みつけた 74

三びきのこぶた

イギリス昔話 福音館書店
瀬田貞二 訳 山田三郎 絵



貧乏な母ぶたが、子ぶたたちをひとりだちさせようと世の中に出す。1匹目の子ぶたはわらで家をつくり、2匹目の子ぶたは木の枝で家をつくるが、おおかみに吹きとばされて食べられてしまう。3匹目の子ぶたはレンガで家をつくる。おおかみは家を吹きとばせないの、なんとかして子ぶたを食べてやろうと外に誘いだす。子ぶたはそのたびに知恵をはたらかせておおかみを出し抜く。内容を省略したり、書き変えたりした話がよく知られているが、これは語り伝えられてきた話をそのまま絵本にしたもの。『金のがちょうのほん』(福音館書店)にも同じ話が載っている。(絵本と子どもの本のリスト「おもしろ本みつけた」より)

9月のピックアップ

Table with 5 columns listing cultural events at various venues: 富士宮文化会館, 富士ロゼシアター, 沼津市民文化センター, 静岡市清水文化会館マリナート, and 静岡グランシップ. Each entry includes dates, times, and details of the performances.